

令和4年3月31日

朝来市議会議長 西本英輔 様

会派の名称 朝来市議会公明党
会派代表者の氏名 上田 幸広
経理責任者の氏名 上田 幸広



令和3年度収支報告書

朝来市議会政務活動費の交付に関する条例第7条並びに同条例施行規則第6条第2項の規定により、令和3年度の政務活動費に係る収入及び支出について報告します。

記

1 収入

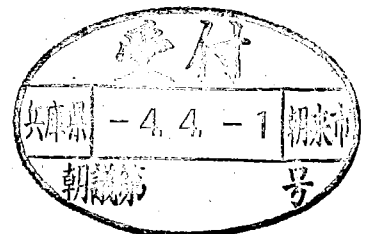
科目	金額	摘要
政務活動費	50,000 円	@10,000×5ヶ月
計	50,000 円	

2 支出

科目	金額	摘要
調査研究費	円	
研修費	2,000 円	R4年1月24日 2,000 円
広報費	円	
広聴費	円	
要請・陳情活動費	円	
会議費	円	
資料作成費	871 円	USBメモリ購入
資料購入費	円	
計	2,871 円	

3 収支差引残額

収入総額 50,000 円 - 支出総額 2,871 円 = 47,129 円



令和4年3月31日

朝来市議会議長 西本英輔 様

会派の名称 朝来市議会公明党
会派代表者の氏名 上田 幸広



政務活動費の成果に関する活動報告書

朝来市議会政務活動費の交付に関する条例施行規則第6条第3項の規定により、令和3年度政務活動費の成果について報告します。

記

1 活動事項

研修

2 実施日

令和4年1月24日

3 参加議員氏名

上田幸広

4 活動内容 5 成果

① 日時 令和4年1月24日 13:15～14:45

場所 全国市町村国際文化研修所 (オンライン)

講師 成蹊大学文学部教授 澁谷智子氏

(研修内容)

「ヤングケアラー ～介護を担う子どもたち～」

1、ヤングケアラーとは

慢性的な病気や障がい、精神的問題を抱える家族の世話をしている18歳未満の子どもや若者(本来大人がすると想定されるような家事や家族の世話などを日常的に行っている18歳未満の若者)

2、厚生労働省による実態調査 2020年12月～2021年2月

中高生の生活実態に関するアンケート調査

世話をしている家族が「いる」と回答 中学生 5.7%、高校生 4.1%

平日1日あたりにケアにかかる時間は、中学生は、平均4時間、高校生 3.8時間

3、「家庭でのお手伝い」と「ヤングケアラー」との境界線について

子どもが子どもとしての生活ができる範囲で行う・・・「お手伝い」

子どもの年齢や成熟度に合わない重すぎる責任や作業を継続的に行う・・・「ヤングケアラー」→その年齢の子どもや若者としての想定される生活ができない。子ども自身の心身の健康や安全や教育に影響が出てしまう。

4、日本の家族領域の変化、人口変化

一世帯あたりの人数の減少、共働き世帯の増加、一人親家庭の増加、平均寿命の延伸
高齢者数の増加、精神疾患を持つ人の増加

人口ボーナス・・・15歳～64歳の生産年齢人口の割合が高まる時代。多産少死で”働く人”の比率が高い時代。日本では高度経済成長の時代

人口オーナス・・・少子化となり総人口における”働く人”の割合が低い状況。

「人口ボーナス」は一時的な現象だが「人口オーナス」は少子化が止まらなければ、永続する。女性や元気な高齢者も働くことを推奨され、家庭でケアを必要とする人は増えるが、家庭にかけられる時間やエネルギーが減少する。→家族の弱体化

5、結論

「家族」の力が以前よりも弱体化していることを考慮しないまま、「家族の助け合い」に頼る形では、子どもや若者にそのしわ寄せがいき、ヤングケアラーは「子どもの権利」さえ守られていない現状がある。子どもの権利擁護は誰ができるのか。

家族を”重荷”や”リスク”と実感して育った子どもたちは、大人になっても、自分が家族を持つことを躊躇するケースもある。

○ 成果

昨今問題になっている「ヤングケアラー」について貴重な講義を受けることができた。少子高齢化による社会の変化。それに伴う「家族の弱体化」など「ヤングケアラー」が生まれる背景などを学んだ。国も支援を本格的に取り組むとの情報もあり朝来市においても調査と支援の取組が必要であると感じた。

② 日時 令和4年1月24日 15:05～16:35

場所 全国市町村国際文化研修所 (オンライン)

講師 一般社団法人ひきこもりUX会議 代表理事 林 恭子氏

(研修内容)

「いま、みつめなおす「ひきこもり」 ～ひきこもり白書2021から見えてきたこと～」

1、ひきこもり白書について

全国1686名のひきこもり当事者が回答 (10代～80代 60%が女性)

★当事者の声

*「ひきこもり」への理解について

みんな言葉にできない複雑な生きづらさを抱えている。

怠け者とか言われ理解者も少ない。

支援者の理解のなさ、支援を求めて傷つくことが辛い。

*将来への不安

頑張っても普通に生きられないならせめて安楽死させてください。

*働くこと/社会参加について

働いてはひきこもるを繰り返しています。

決して働く意欲がないのではなく社会に居場所を作れなかった。

*支援についての声

社会復帰ありきではなく、ひきこもりの本人にまず居場所と自己肯定感を与えられるような支援はないものか。

担当の支援員がひきこもり等に理解がない人だった。

どこに相談していいか、窓口がわかりづらかった。

電話予約の段階で名前や住所、相談内容を伝えなければならず、断念しました。

*どのような支援がほしいか

極度の電話恐怖症ですメールでの相談ができれば

女性スタッフがいる女性に特化した支援

社会の「普通」を基準としない柔軟な価値観を持った支援

2、就労支援への危惧について

この20年間の就労支援は、当事者のニーズや対象年齢とのミスマッチで助けの必要などところに行き届かず、8050問題の高年齢化が進んだ。(9060問題)

「就労支援」の手前の支援が求められている。

3、支援の在り方

*居場所づくり

心理的安全性の確保された場で人や外の世界に慣れることから始める支援が必要。

*支援者への研修と相談できるサービスの構築

支援員のひきこもりへの理解促進の為の研修、相談窓口の増設、支援年齢制限の撤廃

*就労支援

何度でもチャレンジできる仕組み、正社員でなくとも暮らしていける仕組みが必要。

*生きるための支援

地域連絡協議会等を作り、場合により働かなくても地域で生きていける仕組みが必要

○ 成果

「ひきこもり」について20年間ひきこもりであった林氏から実体験を交え様々な観

点からお話を聴くことができた。また「ひきこもり白書」にまとめられた当事者の声を知りその苦悩の実情を知ることができた。朝来市においても「ひきこもり」支援は、大きな課題である。今後の支援を考えるうえで参考にしていきたい。

6 支出内容明細

(単位：円)

項目	費用総額	使用額	積算根拠
研修費	2,000	2,000	研修参加費 2,000円
合計	2,000	2,000	

領 収 書

朝来市議会 公明党
上田 幸広

様

金額 2,000 円

但し、

令和3年度第3回市町村議会議員特別セミナー(オンライン)

の 研修に要する経費

として上記の金額を領収いたしました。

令和4年1月18日

〒520-0106
滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号

公益財団法人全国市町村研修財団
全国市町村国際文化研修所
分任出納役 小林 肇

領収書No. 416

令和4年3月31日

朝来市議会議長 西本英輔 様

会派の名称 朝来市議会公明党
会派代表者の氏名 上田 幸広



政務活動費の成果に関する活動報告書

朝来市議会政務活動費の交付に関する条例施行規則第6条第3項の規定により、令和3年度政務活動費の成果について報告します。

記

1 活動事項

資料作成

2 実施日

令和4年2月7日

3 参加議員氏名

上田幸広

4 活動内容

資料作成、記録のためUSBメモリを購入した。

5 成果

議会活動に関する資料記録、資料作成に大変有効であった。

6 支出内容明細

(単位：円)

項目	費用総額	使用額	積算根拠
資料作成費	871	871	USBメモリ 871円
合計	871	871	

新製品が安い K&D ケーズデンキ

お買上げ明細

2022年 2月 7日(月) 17時15分

【お名前】 (4109000164036)

ウイダ 株式会社

上田 幸広 様

会員番号 0520015359087

<明細>

1 ●USB2.0対応USBメモリ ・ 持帰
アイ・オー・データ機器
4957180118130 KUM-16G/K 10%
1点 ¥871

10%値引対象

1点/合計 ¥871

税率別内訳 / 課税対象額 10% ¥871
(内消費税額 ¥79)

[0524109-052058996-2310005067518]

領収証

2022年 2月 7日(月) 17時15分

朝来市議会公明党 上田 幸広 様

金額 ¥871

(内消費税等 ¥79)

税率別内訳 / 課税対象額 10% ¥871
(内消費税額 ¥79)

但し、お品代として

上記金額正に領収致しました。

<決済内訳>

現金 ¥871
(内消費税等 ¥79)

現金お預かり ¥1,071
お釣り ¥200

ケーズデンキ和田山店

電話番号 079-672-1600

販売担当者058996 ヤスイ

店コード 2200005241097

売上传票番号 2310005067518